

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	トータスミドル自治医大		
○保護者評価実施期間	令和 8年 2月 10日		～ R8 年 2月 20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	45	(回答者数) 25
○従業者評価実施期間	令和 8年 2月 10日		～ R8 年 2月 20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	R8 年 2月 28日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	飽きない支援プログラムの計画 PCトレーニング、SST、作業トレーニング、運動等	日々のフィードバックや取り組んだ教材をもとに、支援プログラムの見直し	フィードバックをもとに、子どもたちの活動内容の見直し 職員間の情報共有、模擬授業の充実化
2	同法人内での事業所間の交流	年齢層も幅があるため、子どもたちにとってはコミュニケーションスキルを培う場となっている。	季節ごとに合わせたイベント企画の実施 事業所外研修
3	十分な活動スペース	個々に合わせたプログラム支援	パーティション等を活用し、個々に合わせた支援プログラムを実施

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	より個々に合わせた支援プログラム 本人の意見を尊重する支援内容	集団で様々なトレーニングを実施することで、タイムスケジュールが細かく決まっている。	子どもたちの意見を尊重しながらも、状況に合わせてプログラムの見直しが必要 模擬授業の充実化→支援プログラムの質の向上
2	就労準備型としての支援プログラムの開拓	事業所内でのプログラム活動が主となっている	職場体験実習先の確保 法人内での実習先
3			